

令和7年3月 勝浦市議会定例会一般質問順序表【令和7年3月3日(月)】

順序	通告 時間	質問者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	45分	戸 部 薫	1. マイナカード、マイナ保険証に対する市民の不安や要望について	(1) マイナカードやマイナ保険証に関わる市民の不安に対して 市は、どのような見解を持って対処されるか伺う。 (2) 「国の施策であってもマイナ保険証などの新制度づくりに 多額の税金を使うのではなく、年金や教育など社会保障の充実に税金を使って欲しい」等の市民の声に対して市は、どのような見解を持って説明されるか伺う。
			2. 国保税のあり方について	所得は実質マイナスで物価高騰が続く今日、納税者に重い負担となっている均等割税や平等割税は廃止、又は減額な などをめざして早急に検討し実施すべきと考えるが、市の見解を伺う。
2	30分	戸 坂 健 一	1. 漁港漂着ゴミの処理について	市内の各漁港においては、台風や時化の際、大量のゴミが漂着する。その都度漁業者が港内の清掃を行なっているが、ゴミの量が大量な上、ナガモクなどの海藻類については処理が難しく、毎回対応に苦慮している。上記内容を踏まえて質問する。 (1)これまで漁業者からどのような苦情や依頼があり、市としてどのように対応してきたか伺う。 (2)漂着ゴミを清掃センターで引き取る場合の問題点について伺う。 (3)今後、漁業に支障が出るような大量漂着ゴミについては、市としても予算をつけて収集・処理を支援していく必要があると考えるが、今後の支援策について伺う。
			2. 市内の未利用資源活用について	市内に存在する様々な未利用資源を地域資源として有効活用し、環境整備を図るとともに、一次産業に従事する生産者の所得拡大を図るべきと考える。そこで質問する。 (1)市が把握している、地域資源として活用可能性のある未利用資源の種類と、それらの活用に対してどのような研究、支援、そして関係者との連携を行なっているか伺う。 (2)今後の未利用資源活用策について、市の考えを伺う。

順序	通告 時間	質問者	質 問 事 項	質 問 要 旨
3	60分	渡辺 ヒロ子	1. 市長が目指す『未来に続くまちづくり』について	2月16日に夷隅文化会館で開催された『夷隅地区の未来を語る会』において、2市2町の首長4名のスピーチの中で、照川市長が取り上げた勝浦市の課題の中で、以下の点について伺う。 (1)4月より新設される『こども未来応援課』について、経済的支援・まちぐるみの子育て応援策とお話しされておりましたが、その内容について伺う。 (2)子育て世帯向け移住促進トライアルプログラムについて、今月からの実施とのことであるが、その内容について伺う。 (3)観光振興へのアプローチとして7点のうち、1番目に挙げた『観光と経済』の視点としてお話しされた、各種イベントの充実と経済の活性化についての考えを伺う。
4	60分	寺尾 重雄	1. 駅裏の土地活用について	勝浦市が所有している、駅裏の土地、全体で17万㎡のうち10筆が勝浦市以外の所有、面積は7,641㎡である。平成14年3月(2002年)より、清水建設の子会社(港地所)より3億円で買受け、清水建設より6億円の土地保有税をもらった。平成9年4月より、用途指定は1種低層用住宅専用地域として、一部駅裏市営駐車場として駐車スペースを全体50台の半分、駐車料金をもらっている。そこで、勝浦駅裏の使用活用について、どう考えるか伺う。
			2. 勝浦市の観光及び未来の観光資源について	勝浦市の観光及び未来の観光資源について伺う。